

第2回3月 高校レベル記述模試(高2)(2022年3月13日実施)

採点基準 英語

3

3B 3点×5=15点

設問 次の日本語に合う英文になるよう、空所に適する一語を書け。

(1) 彼女が仕事を辞めていたのは知らなかった。私はそれとは何も関係ありません。

I didn't know she had left her job. I have () () () with it.

(2) 実は、彼は30歳になるまで作曲したことが一度もありませんでした。

Actually, he () () () music until he turned 30.

(3) もし醤油がなかったら、私はどんな生魚も食べられないでしょう。

If it () () () soy sauce, I couldn't eat any kind of raw fish.

(4) 暗くなる前になんとか家にたどり着いた。

We () () () home before it got dark.

(5) たくさんの種類の郷土料理を作りました。お好きなものをご自由にどうぞ。

I made many kinds of local dishes for you. Please () () () whatever you like.

【基準】

各完答 スペルミス・語形ミスは1箇所でもあれば不可(各-3点)。

(1)	nothing	to	do
(2)	had	never	composed / made / written / created
(3)	were	not	for
(4)	managed	to	get / arrive
(5)	help	yourself / yourselves	to

3C 20点

【問題】

Write your answer in English to the following question in 70 to 90 words. Which do you like better, reading on paper or digitally? Give two reasons why you prefer it.

【解答例】

I prefer reading digitally for the following two reasons.

First, once you download e-books, you can read any of them whenever you want to and wherever you are. For example, I read books every day on the way to and from school, and I decide what book to read considering how I feel then. E-books give me so many options.

Second, e-books are far lighter burden to carry around because you only have to bring one digital device to read them, whereas it is really exhausting to carry print books. (88 words)

【基準】

① 語数

制限語数（70～90）違反は0点。

② 内容

以下(1)(2)に沿って採点する。

(1) Which do you like better, reading on paper or digitally? という問いに答えているか。(6点)

・問いに文全体を通して答えていない場合－6点。

(2) その立場をとった理由を説明できているか。(14点)

・(1)の意見に対しての理由が一つしか挙げられていなければ－7点。全くあげられていなければ－14点。

・以下の場合は、1箇所につき1点減点。

* 理由が論理的におかしい、または不明瞭な場合。

* 明らかに常識に反する、または根拠に乏しいと採点者が判断する場合。

* 文と文が明らかに論理的につながっていないと採点者が判断する場合。

③ 構成

主張—理由・根拠—（結論）という構成になっているか。

・Which do you like better, reading on paper or digitally?という問いに対しての答えが冒頭に来ていなければ－3点。

④ 表現

以下(1)(2)に沿って採点する。

(1) 語・句レベルでの文法・語法の誤り：1箇所につき1点減点

・ディスコースマーカーは、使われ方が適切でない場合、1点減点。（減点の上限は4点）

・可算名詞が無冠詞・単数になっている場合は減点。

(2) 構文レベルでの誤り：1箇所につき2点減点

4

(2) (5点×2)

【設問】下線部(a)cairns および(b)stone johnnies はそれぞれどのようなものか、本文に即して 30 字程度の日本語で具体的に説明せよ。句読点も字数に含める。

【下線部(a)および解答参考箇所】

These are called '(a)cairns,' which means 'heaps of stones' in the Irish language, Gaelic. You might mistake them for something kids created for fun, but these piles have an important purpose, which is **to mark hiking routes in the park**. The staff in the park maintain them carefully to keep hikers on the correct paths.

【下線部(b)および解答参考箇所】

Some stone piles were built to declare rights to the land. In the 18th and 19th centuries, when many pioneers migrated to the American West, stones were sometimes stacked by early settlers from Spain. **They wanted to show the scope of their land to outsiders.** Known as '(b)stone johnnies,' some traces of these piles remain even now in the mountains of Montana and Colorado.

【解答例】

- (a) 人工の石の山であり、公園の順路を示すなどの役割を持つもの。(29 字)
 (b) 自分の土地の範囲を示し権利を主張するために石を積み重ねたもの。(31 字)

【基準】

- ・マス目をはみ出したもの、または句読点を含めて 24 字未満の解答は 0 点。
- ・語彙の誤訳は原則一律 1 点減点。

(a) 5 点

区分	配点	備考
1	2 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ heaps の要素の欠如は(-1)。 ・ 人為的な操作が加わったことが読み取れない表現は(-1)。 ・ 「石」の要素の欠如は(-1)。
2	3 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ routes の欠如は(-1)。 ・ mark の欠如は(-1)。

(b) 5 点

区分	配点	備考
3	2 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ rights to the land の要素の欠如は(-1)。 ・ declare の要素の欠如は(-1)。 ・ piles の要素の欠如は(-1)。
4	3 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ show の訳出の欠如は(-1)。 ・ scope は「スコープ」は不可。(-1) ・ scope of their land の訳出の欠如は(-2)。

5

(2) (5点)

【設問】 下線部(a)を和訳せよ。

【下線部】

Historians study the past not in order to repeat it, but in order to be liberated from it.

【解答例】

歴史家が過去を研究するのは、それを繰り返すためではなく、むしろ過去から解放されるためだ。

【基準】

- ・ 下記に言及されていない文法・構文レベルの誤訳は－1点。
- ・ 下記に言及されていない単語レベルの誤訳・訳抜けは－1点。

区分		配点	備考
①	Historians study the past 歴史家が過去を研究するのは	1点	・ Historians に「ヒストリアン」(カタカナ)は不可。(－1)
②	not in order to ..., but in order to ...するためではなく、むしろ... するためだ	2点	・ not A but B 「A ではなく B」の意味を捉えていない回答は不可。(－2) ・ in order to の誤訳は片方につき－1。
③	repeat it それ(過去)を繰り返す	1点	・ repeat に「リピート」(カタカナ)は不可。(－1)
④	be liberated from it 過去から解放される	1点	・ 「～される」の受動態で答えていない回答は不可。(－1) ・ liberate に「リベレート」(カタカナ)は不可。(－1)

(3) (5点)

【設問】 下線部(b)とはどのような現実か。35字以内の日本語で述べよ。句読点も字数に含める。

【設問箇所】

We take ⑥this reality for granted, thinking it is natural, inevitable and immutable.

「私たちは⑥この現実を当たり前だと認識し、自然かつ不変で、避けられないものだと思い込んでいる。」

【解答例】

特定の規範や価値観に支配され、固有の経済・政治制度で管理された現実。(34字)

【解答の根拠となる文】

Each and every one of us has been born into a given historical reality, ruled by particular norms and values, and managed by a unique economic and political system.

私たちの一人一人は特定の規範や価値観に支配され、比類のない経済・政治制度によって管理された、与えられた歴史的な現実の中に生まれている。

【基準】

- ・ 下記に言及されていない文法・構文レベルの誤訳は－1点。
- ・ 下記に言及されていない単語レベルの誤訳・訳抜けは－1点。
- ・ 句読点を含めて字数制限(35字)を守っていないものは、0点。

区分		配点	備考
①	ruled by... ...によって支配され,	1点	<ul style="list-style-type: none"> • rule を名詞として捉えている回答は不可。(−1) • 「支配される」対象が reality 「現実」だと理解していない回答は不可。(−1) • 「～される」の受動態で答えていない回答は不可。(−1)
②	particular norms and values 特定の規範や価値観	1点	<ul style="list-style-type: none"> • norms に「ノルマ」は不可。(−1) • particular の欠如は(−1) • norms の欠如は(−1) • values の欠如は(−1)
③	and managed by... ...によって管理された	1点	<ul style="list-style-type: none"> • 「管理される」対象が reality 「現実」だと理解していない回答は不可。(−1) • 「～される」の受動態で答えていない回答は不可。(−1)
④	a unique economic and political system 比類のない経済・政治制度	2点	<ul style="list-style-type: none"> • unique 欠如は(−1) • economic 欠如は(−1) • political 欠如は(−1) • system 欠如は(−1)

(5) 空欄補充 (3点)

【解答】 ancestors

【基準】 別解なし, 部分点なし (スペルミス, 語形ミスも不可), 大文字は不可

(6) 語句整序 (4点) [完答]

【解答】 3 番目 : upon, 5 番目 : history

【基準】 別解なし, 部分点なし (スペルミス, 語形ミスも不可), 大文字は不可